

スーパー耐久シリーズ 2017 第4戦
TKU スーパー耐久レース in オートポリス 速報版レポート

7月15日(土)公式予選 Weather:晴れ / 26°C Track:ドライ

予選では路面温度が高い中、内田優大選手が60kgのハンディウエイトを感じさせない走りで、Aドライバー2番手の1'49.673を記録した。

続く藤井誠暢選手も好調な走りを見せ、Bドライバー3番手の1'48.254を記録した。A、Bドライバーの合計タイムで、決勝レースはST-Xクラス2番手からの好スタートとなった。



7月16日(日)決勝レース Weather:曇り / 25°C Track:ドライ

Pos	No	Car	Driver	Lap	Time
1	8	ARN Ferrari 488 GT3	永井 宏明 / 佐々木 孝太	95	3:00' 48.338
2	777	D' station Porsche	星野 敏 / 荒 聖治 / 近藤 翼	95	3:00' 49.445
3	89	HubAuto Ferrari 488 GT3	Morris Chen / 吉本 大樹	95	3:01' 11.891
6	1	スリーボンド 日産自動車大学校 GT-R	内田 優大 / 藤井 誠暢 / 平峰 一貴	87	3:00' 58.581

決勝レースでは、Bドライバーの藤井選手が抜群のスタートダッシュを決め、第1コーナーで8号車をパスし1位を奪取。しかし、22周目に99号車にトップを譲ってしまう。その後はペースが上がらず、マシントラブルが発覚。予定よりも早めの35周目にピットインするもメカニックの懸命な修復作業によりコース復帰。続くCドライバーの平峰選手は圧巻の走りでファステストラップとなる1'49.700を記録し追い上げをみせた。63周目からはAドライバーの内田選手が粘り強い走り続け、クラス6位でレースを終えた。

第4戦を終え、シリーズポイントランキングは2位。1位の8号車を6ポイント差で追う展開となった。次戦の富士スピードウェイでの逆転を狙う。



このプロジェクトは下記のパートナー企業に支えられています

